

お わ り に

本県における小中高一貫教育推進のための組織として、県教育委員会では、平成 24 年度から「小中高一貫教育推進本部会議」を、また、本部会議の下部組織として、「小中高一貫教育研究部会」を併せて設置し、関係市町との意思形成や連携を密にしながら研究関連事業の円滑な推進に努めてまいりました。

本報告書は、この 10 年間、各地区の「研究部会」でまとめられた各年度の報告書と各地区推進委員会で集められた検証データ等を取りまとめ、「本部会議」において、協議のうえ整理したものです。

全国学力・学習状況調査の結果等の検証データは、対象児童・生徒が少人数のため、極端な数値を示す場合もあることから個別の数値を示さず、併せて、学校や個人が特定されることがないように配慮して掲載することといたしました。よって、検証は、3 地区の合計値や平均値に基づいたものとなっています。

地方創生の時代の流れとともに、地元市町が主体となり、県と連携して事業を進めていくことが主流となってきております。県教育委員会が主導で進めてきた小中高一貫教育も、更なる生徒減少への対応や、しまの小規模校の在り方を踏まえた検討が求められていることから、今後は地元市町と協議を行いながら進めていくことといたしました。

また、平成 28 年度から、「アイランド・チャレンジ事業」として、地元自治体と県とが連携して、しまの小規模高校の魅力化を進めるための事業計画策定に向けた協議を開始いたしました。具体的には、県や地元市町、市町教育委員会や学校長、PTA、同窓会長、地域の代表者等で構成する魅力化推進協議会を各地区に組織して、協議、検討を進めています。

各地区の魅力化推進協議会で策定した事業推進計画については、県教育委員会に設置する「事業検討委員会」での指導、助言を頂いた後、県と市町が協働して具現化を図ることとしています。

奈留地区においては、平成 29 年度から奈留小中学校へ「しま留学」として全国から入学生の募集をはじめたほか、平成 30 年度からは、奈留高校においても「離島留学生」の

募集を行うことといたしました。県と五島市は、留学生募集に向けた広報活動や留学してくる生徒の保護者へのホームステイ下宿代等の支援を行うこととしております。また、宇久地区や小値賀地区においても、地元と連携した魅力化事業計画の検討を進めているところです。

現在、平成 28 年 4 月の「学校教育法等の一部を改正する法律」施行による小中一貫教育の制度化に伴い、3 地区においては、平成 31 年度からの「義務教育学校」または、「小中一貫型小学校・中学校」への移行についての検討が進められており、地域の活性化及び教育水準の維持向上については、地元の協力がより一層重要になってまいります。

今後も引き続き、地区推進委員会を中心に「小中高一貫教育」がますます活性化し、地域の皆様のご理解とご支援をいただきながら、発展してまいりますことを祈念しております。

長崎県教育委員会

宇久地区・奈留地区・小値賀地区
長崎県小中高一貫教育調査研究報告書（10 年間のまとめ）

発行年月日 平成 30 年 2 月

長崎県教育庁総務課県立学校改革推進室

〒850-8570 長崎県長崎市尾上町 3-1

電話 095-894-3317

FAX 095-894-3470